



書道家
武田双龍



先月の「イカす人・綺麗な人」珠玉の言葉
フィリップ・トルシエ

×

未来は、過去を照らすため背負うランタンにあらず

第七筆

未来は、過去を照らすため背負うランタンにあらず



フィリップ・トルシエ

これは、フランスにある言葉。過去は、過去。それにとらわれ
ないで、常に未来に向けて行動する必要がある、という意味です。
いま、世界は経済危機の中にあるじゃないですか。その中で、日
本は政権交代した。そこで必要とされるのは新しい決断。それは、
過去を見るのではなく、未来だけを見て決断するべきものなんです
よね。前だけをみればいい。だから、ランタン(ちょうちん)を背
負って、今まで歩んできた道を明るくしなくてもいいんです。過去
を振り返っても、新しいものは何も生まれませんから。

武田双龍

変化を畏れない、将来の自分を想いました。

昭和五十九年熊本県生まれ。三歳より書を学び始め、母・武田双葉に師事。
書道家・武田双雲は実兄。書道教室 ふたばの街を開講。
テレビや新聞、雑誌など幅広いメディアで活動中。
<http://so-ryu.com/>